



障がい者の社会参加を広げる

おおぞら通信



認定 NPO 法人おおぞら

132号 2022年8月8日 発行

「おおぞら」は、グループホームの運営・就労支援の活動を軸に、主に知的障がい・発達障がいのある方々の地域生活を支援する活動を行っています。
“障がいのある方が、地域の人々とともにふつうに暮らすこと”、それが私たちの願いです。

地域で生きる  地域が活きる



夏の日差しをおかりして、着火材用にパウダー大量生産中



昨年採れなかつた落花生
今年は収穫まで行けそうです。

夏だから!!

竹パウダーづくり

熱中症に注意して
マイペースで草むしり

今年、更に栽培面積を増やした大豆！
その分草取り面積も増えました WW



ー昨年・昨年と皆さんにご披露する機会が無かったポップコーン。今年はイベントで販売したいなー。



足にも腰にも負担の少ない、理想の草むしり体勢です。

きりの木の野菜作りにおいて、野菜にちゃんと陽が当たるように草とりをする事が、唯一で最重要の作業です。自然栽培は野菜が育つ環境を土壌が時間をかけて用意するから成立する農業。なかなかうまく育たない時期もあったけれど、ようやく土ができてきました。一般的にトウモロコシは肥料食いといわれます。肥料無しで育てるなんて・・・と思われています。でも何年も同じ場所で作り続けると土壌がトウモロコシの育つ環境を用意してくれるようになるようです。

すぐに結果を出したいと思うのは人であれば多かれ少なかれあるものです。結果を出す方法を知っていればなおさらのことですが、無理やり成長させなくても環境を整えれば自然とそれぞれのペースで成長していくものようです。おおぞらも個人個人をよく観察してそれぞれに適した環境を試行錯誤して用意していく、そんな支援をしていきたいと思うのです。(お)

ちいきでいきらくらす
地域で生きる暮らす

賛助会員・ご寄附にご協力をお願いします

活動にご賛同いただける方のご入会・ご継続お願いいたします。

2022年度おおぞら通常総会開催いたしました。



2022年6月18日(土)、おおぞらにて2022年度特定非営利活動法人おおぞら通常総会を開催いたしました。当日は、正会員数37名のうち会場参加15名、オンライン参加2名、評決委任者5名、書面評決者3名の合計25名のご参加をいただき無事成立いたしました。

2021年度の事業報告では、3月で閉店となったうしくあみ斎場内売店喫茶あさぎの件、着火材“竹火”を1万枚販売した件、グループホームからは1名卒業者があった件などが報告されました。

2022年度事業計画(案)では、高齢・重度障害者対応グループホーム建設の具体案を報告、計画相談事業所こもれびの休止についてのご説明をさせていただきました。

役員選任の件では、おおぞら職員細田剛志氏を理事として選任いただきました。

こうして、全議案を無事に承認いただき総会を閉会したのち、意見交換会を開催。和やかな雰囲気の中いただいたご意見やご質問についてお話をさせていただきました。

今年度のおおぞらは、これまで通り、就労支援事業・グループホーム事業を行っていくほか、新規グループホーム建設に向けて土地探しを行ってまいります。条件(地域・広さ・価格)の良い場所を探すのは簡単ではありませんが、このグループホームは今後の活動の方向性を表現する大切な事業です。妥協せず根気よく探していきたいと思います。もし、土地の情報がございましたらお声がけいただければと思います。

おおぞら 2022 年度役員

理事長	小澤 純也
常務理事	細田 剛志
理事	秦 なつみ
理事	名兒耶 清吉
理事	林 敦子
理事	山本 光明
理事	磯山 和男
理事	金井 欣秀
監事	今田 敬

以上の体制で運営してまいります。

グループホーム新設企画(案)

～安心して住み続けられる「家」として～

“高齢になっても住み続けられる、小規模なグループホームをつくりたい”と、事業計画案を作成しました。残念ながら予定していた土地が利用できなくなってしまいましたが、心機一転、土地を探していこうと思います。

グループホーム事業の概要

- 内容：「オリーブ」(男性3名)の移転
- 構造：バリアフリーの木造平屋建て
(5LDK×2ユニット)
- 定員：1ユニット4名(男性4名・女性4名)
- 構造：バリアフリー 平屋建て
- その他：災害時に強く法人避難拠点となる機能
- 目標：2023年度の開設を目指す

おおぞらは、障害者の社会参加を広げることが目的に設立された法人です。「障害の程度に関わらず、地域での生活が当たり前の選択肢としてある」。それが私たちの目指す“普通の暮らし”のあり方です。高齢になっても、障害が重度になっても、住み慣れた地域の中での交流を持ちながら、安心して暮らし続けることができる場が必要だと考えています。

私たちは、入居者ひとりひとりの個性を尊重し、しっかりと関わることをできるよう、少数での暮らしを大切にしたいグループホームを新設したいと思います。

つぶやき

理想と現実・・・



皆さん、もしこれから家を新築するとしたらどんな家にしたいですか？このつぶやきの上にあるグループホーム概要は理想を盛り込んだ案になります。今後、建設候補地が見つかり、その土地を購入すると同時にグループホームの図面作成と見積もりを依頼する事になります。資材の高騰もあるので、金額をみてどうする？何削る？という話もでると思うのですが、可能な限り、理想を追求したいと考えます。補助金やご寄付を募るとしてもやはりそれなりに借入れも必要となるでしょう。利用

者さん達の生活を預かっていますので、健全な事業運営が可能な範囲での借入れとなりますが・・・。

建設地が決まり、構想が具体的になった際にはまたご報告させていただくと同時に、ご寄付のお声がけをすることになると思います。おおぞらは認定NPO法人です。おおぞらへのご寄付は、所得税の税額控除を受ける事が出来ます。その際は是非ともご協力いただけたら幸いです。



活動報告

就労支援事業所きりの木



きりの木では、春まで行っていた竹林整備から除草作業へと作業内容が変わり、地域の農家さん、一般のご家庭、介護施設、公園、市営住宅など様々な場所で作業をさせていただいています。地域の美化に一役買うことができ嬉しい事です。

しかし、今年は梅雨明けが早かったですね、このことで心配になるのが人参の播種のタイミング。きりの木農園で栽培している人参の播種時期は7/15～8/15くらい。雨が降るタイミングで種を蒔き、発芽を揃えます。人参は隣りの人参と競い合って成長するので、とっても大事なことなのです。天気予報をにらみつけていると雨予報。意気揚々と種を蒔いては見たもののその日は降らず…。とはいえ、後の祭りなので、あとはひたすら雨を待ちます。待つこと3・4日後！ついに雨が降りました。かなり強い雨でした…。種が流れないか心配になるほどに…。畑は…セーフ！！大丈夫でした。人参が草に負けないようにみんなで除草をすれば、きっと12月にはおいしい人参が採れることでしょう。

そして、混雑する前に！
と思立ってみんなで海に行ってきました。作業中には見られない良い笑顔ですwww。



きりの木農園から、満を持してポテトチップスが登場しました。しかもプレーン！つまりは塩味も何もついていない、正真正銘ジャガイモの味だけで勝負した渾身の逸品です。8月27日・28日に牛久シャトーで開催予定のホワイトマルシェで販売いたします。きりの木農園は27日（土）のみ出店いたします。※中止の場合もあります。きりの木農園店頭でも販売いたします。

グループホームすばる



女性用グループホーム“ひまわり”から、1名が自立を目指してサテライト型に移行いたしました。サテライト型は一人暮らしに近い形で支援を受けながら生活していくグループホームです。頑張ってくださいね。

わたしたちと一緒に暮らしませんか



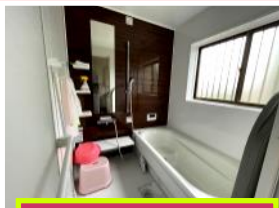
さて、これによりひまわりに1室空きが出来ましたので、久しぶりに入居者を募集します。空いている部屋は2階の和室となっています。グループホームの体験利用、短期入所もご利用いただけますので、この機会にグループホーム体験してみませんか。見学も受け付けています。(029-873-8883：金城)



牛久市南3丁目にひまわりはあります。



リビングです。食事をしたり話したり。



広々とした浴室。毎日きれいにさっぱり。



陽当り・眺めの良い南西角部屋です。



和室ですが、ベッドOKです。

相談支援事業所こもれび

障害を持った方々が、障害福祉サービスを利用するための計画づくりを行っておりました“こもれび”ですが、おおぞらの人員配置の都合により7月末をもって一時休止いたしました。ご利用されている皆さんにはご相談の上、8月1日に開設されました秦理事が運営する“相談支援事業所いろは”に移行いただくことになりました。ご迷惑をおかけいたしますがご了承ください。



認定 NPO 法人取得いたしました！税制優遇が受けられます

税制上の優遇処置について

「おおぞら」にご寄付いただいた場合、寄付金控除等の優遇処置を受けることができます（寄付金の受領書が必要です）。賛助会員費および寄付としてご入金いただいたものが優遇税制の対象となります。

今後の寄付金の用途

- ◆重度障害者対応グループホームの新設を企画中です（バリアフリー、平屋構造、スプリンクラー設備・・・）
- ◆就労支援事業拠点移設を企画中（野菜加工場、菓子類製造場を併設）



①オンライン上で寄付ができるようになりました

クレジットカードでの決済と銀行口座へのご入金案内が利用できます。寄付の際に必要な情報が入力できますので、事務処理の軽減につながります。オンラインでのご寄付にご協力ください。下の URL か右の QR コードを読み込んで、専用寄付サイトからお願いします。

<https://congrant.com/project/ohzora/2595>



②ゆうちょ銀行の払込取扱票でのご寄付

おおぞらで用意しておりますゆうちょ銀行の払込取扱票をご利用いただくと、記入箇所が少なく便利です（払込手数料はおおぞら負担です）。事務局へご連絡いただければお送りいたします。（郵貯 ATM での小銭取り扱いおよび現金での振り込みに手数料がかかるようになります。カード・通帳でお振込みください）

スタッフ募集中！

グループホームぎんが 早期スタッフ

- ・パートタイム（世話人）
- ・週1回（朝6時45分～8時30分）
- ・時給950円～

アパートタイプのグループホームのお仕事です。利用者さんのお話を聞いたり、食事づくりや掃除など身の回りの支援を行います。家事スキルが活かせる仕事です（身体介助はありません）

おおぞら掲示板

使用済みのロウソク ご提供ください

就労支援事業所きりの木では、障害者の方々の仕事づくりとして竹を使った着火材“竹火”を製造しています。竹火は放置竹林から出た竹と使用済みのロウソクを原料にした環境負荷を軽減した製品です

現在、原料のロウソクが不足しております。不要となったロウソクの提供にご協力いただけますと嬉しいです。

ロウソクは、小さくても、色付きでも大丈夫！



←ろうそくご提供用フォーム

竹循環プロジェクト→



2022 年度会員募集！

当法人の活動にご賛同いただける方のご入会をお待ちしております。

期間：2022年4月～2023年3月

- ◎正会員：3,000円 ◎賛助会員：3,000円
- ◎団体正会員：10,000円 ◎団体賛助会員：10,000円

※同封した振込用紙をご利用ください。

◎活動へのご寄附へもご協力をお願いいたします



SNS 発信をしています



※それぞれ以下の検索ワードで覗いてみてください

Twitter → NPO 法人おおぞら/ハピリィマルシェ / @npoohzora

Facebook → 特定非営利活動法人おおぞら

Instagram → npoohzora / 特定非営利活動法人おおぞら

日々のできごとをゆる～く更新中！よろしければフォローをお願いします

特定非営利活動法人おおぞら 理事長 小澤 純也 編集 おおぞら事務局

住所：〒300-1287 茨城県牛久市田宮3丁目1-18 電話：029-873-8883 ファクシミリ：029-886-5161

ホームページ：https://npoohzora.org E-mail: mail@npoohzora.org

